

FOLFIRI療法

治療スケジュール

	外観	お薬名	薬の効果	スケジュール (点滴時間)	
				1日目	2-14日
1		グラニセトロン デキサメタゾン ホスアプレピタント	吐き気止め アレルギーを 抑える	30分	お休み
2		レボホリナート	フルオロウラシル の効果を高める	2時間	お休み
		イリノテカン	腫瘍の増殖を 抑える	90分	
3		フルオロウラシル		15分	
4		フルオロウラシル		46-50時 間	
5		生食50ml			3日目：点滴

☆点滴治療中に気をつけて頂きたいこと
＜アレルギー症状＞
*2回目以降でも出ることがあります。
*点滴2時間以内に出ることが多いです。

・ 息苦しい	・ 顔がほてる
・ 胸が痛い	・ 汗が出る
・ 心臓がドキドキする	・ 発疹が出る

このような症状があればすぐに看護師に伝えてください。

治療の副作用について

吐き気 嘔吐

個人差はありますが、点滴開始後1～4時間後より始まり、通常1～7日以内に治まります。

<対策>

- ・ 食べられるものを無理せず、食べられるだけ食べてください。
- ・ 水分をなるべく摂ってください。（スポーツドリンク、お茶など）
- ・ 脂っこい食べ物は消化に悪いので、適度に食べてください。
- ・ 気分転換に音楽を聴いたり、自分の好きなことをするのも良いです。
- ・ 吐き気止めの薬があるので、我慢せずに看護師に伝えてください。

骨髄抑制

血液の成分（白血球、赤血球、血小板）が低下することで、骨髄抑制は、治療後8～12日頃に起こりやすいです。

1) 白血球が低下すると感染症を引き起こしやすくなります。

<症状>

- ・ 風邪のような症状（咳、熱など）
- ・ 膀胱炎のような症状（排尿時痛など）

<対策>

- ・ 人ごみを避けてください。（外へ行くときはマスクを付ける）
- ・ 外出から帰ったら、うがい、手洗いをしてください。
- ・ 傷をつくらないようにしましょう。
- ・ 入浴、歯磨きをしっかりと体を清潔に保つようにしましょう。
- ・ 必要に応じて、抗生物質や白血球を増やす薬を使うことがあります。

2) 赤血球が減少すると、貧血症状（動悸、息切れ、だるさ、ふらつき）が起こります。

<対策>

- ・ ゆっくり起き上がるようにしましょう。
- ・ めまい、ふらつきがひどい時は、看護師に伝えてください。

3) 血小板が減少すると、出血しやすくなります。

<対策>

- ・ やわらかい歯ブラシで、やさしく歯磨きしてください。
- ・ 鼻を強くかまないでください。

脱毛

個人差はありますが、投与3～4週間後あたりから毛が抜け始めます。脱毛は一時的なもので、投与が終了して6～8週間後ごろには毛が生え始め、約半年でほぼ回復します。

<対策>

- ・ 毛先のやわらかいブラシを使いましょう。
- ・ シャンプーは中性の刺激の少ないものを使いましょう。
- ・ スカーフ、帽子、かつらなどを使う方法もあります。

＊カツラのご相談は外来化学療法室看護師までお申し付けください。

イリノテカンの下痢

イリノテカン投与中または投与直後に出る場合と24時間以降に出る場合があります。

<対策>

- ・ 下痢が起きたら必ず知らせてください。
- ・ 水分補給を心がけましょう。

イリノテカン点滴時の症状

一時的に、汗が出る、顔がほてるなどの症状が出る場合があります。

口内炎

治療後5～14日に起こりやすいです。治療前に虫歯を治し、こまめなうがいをして常に口腔内を清潔に保ちましょう。歯ブラシは柔らかいものを使うと良いです。口内炎ができた時は塗り薬やうがい薬を使うこともできます。

副作用の出方はかなり個人差があります。お気づきの点や心配な点はいつでもお気軽に医師、看護師、薬剤師までご相談ください。